



受日建産第91号

平成19年4月24日

国土交通省道路局長 様

日吉津村長 石 操



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について (回答)

平成19年4月2日、国道企第114号で依頼のありました標記の件について別紙のとおり回答いたします。

担当：日吉津村役場 建設産業課

課長補佐 松嶋 宏幸

電 話 0859-27-0211

F a x 0859-27-0903

E-mail matsushima@hiezu.jp

・重点化を進める上で特に優先度の高い政策

高速交通体系の整備（高速道路、地域高規格道路の整備）

圏内（西部圏）の幹線、準幹線道路の整備

※ 交通渋滞を無くし、地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出を減少する。
交通網における地域間格差を少なくする。

中心地方、中心地だけの整備ではなく均等な発展・整備に努める。

交通安全、交通弱者救済のための道路整備。

※ 交通安全等のためにも、バリアフリー、交通弱者、高齢化社会、通学路、自転車道、地球温暖化対策等を踏まえた車道、歩道を計画・整備する。

・効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

道路構造の決定にあたっては車道、歩道幅員、歩道植栽、右折レーン・交差点改良等を下記の事項等に考慮し決定する。

新設・拡幅・改修道路の設計にあたっては、交通安全等のためにも、バリアフリー、交通弱者、高齢化社会、通学路、自転車道、地球温暖化対策等を踏まえた車道、歩道に整備する。

※ 電線の地中化、ライフラインの整備の工事費にも影響する。

右折レーン・交差点改良は交通渋滞の緩和になるので積極的に整備する。

・その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関するご意見

道路整備の重要性を理解してもらう。

街・地域づくりへの道路の役割の大切さを理解してもらう。

都市局所管の街づくり事業等（再開発、区画整理等）に道路整備事業の予算をもっと配分すればかなり大きな面的整備（道路整備）効果がある。

※ 道路ではどうしても線的整備になり、国土・地域発展のためには面的整備（地域一体としての道路整備）が重要であり、縦割り部分を少なくしてほしい。

維持管理にボランティアでの作業が今後重要になるが、継続的に安全に事業を進めるためにも保険システムを確立してほしい。安心して、継続的に作業ができるように。

※ 何かあってはいけませんが、あった場合のシステムを確立。行政、事業主体（自治会、NPO 等）、世話人、被害者、加害者となった場合にそれぞれの立場として安心してボランティア等が行える、推進していけるシステムの構築。